

MWiC ショートモデル紹介

2025/3/20 Ver. 01
ティーフォニクス合同会社

info@teefonics.jp

Teefonics

1. MWiCショートモデルの概要

Teefonics

MWiC ショートモデルは、標準モデルの演奏感を維持しながらできる限り短縮したモデルで、以下の特徴を備えます。

- ① ショートモデルの設定は**角柱型**のみです。
- ② 全長が**450mm**未満であり、可搬性にすぐれます。
- ③ アルミ管体部が**60mm**, マウスピースユニットが**10mm**短縮されます。
- ④ マウスピースユニット短縮分以外のヒューマンインターフェース位置(キー・ローラー配置等)は角柱型と同じです。
- ⑤ USBとMIDIの端子の位置・形態が**標準型**と異なります。
- ⑥ MWiCワイヤレスシステムの搭載が可能です。
- ⑦ 角柱型用のアルトサックスMPユニットの取付けは可能ですが、サイズ面でのメリットは限定的です。

2. ショートタイプの外観

Teefonics



※写真はワイヤレスユニット(オプション)搭載例です



短縮型マウスピース
ユニット



専用USBリティナー



テイル部に
USBコネクタ
&
MIDI(TRS)

3. MWiCのモデルのサイズ比較

Teefonics

円筒型(アルトMP)
全長 550 mm

角柱型(ソフトMP)
全長 520 mm

ショート型(ソフトMP)
全長 447 mm



※円筒型・角柱型はフィルムラッピングモデルです。どのモデルでもお好みのフィルムラッピングが可能です。

最後のページです